令和6年度　江戸川区立二之江中学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	全校：「いま」「ここ」で頑張る生徒を育てる ・健康で心豊かな人　　・自ら学び実行する人　　・協力し合い責任を持つ人 特別支援学級：社会的自立を目指し、人との関わりの中で心豊かな生活を営む力をはぐくむ ・身辺生活の確立と処理　・基礎的学力の定着　・コミュニケーション能力の育成		目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	日本一生徒を大事にする学校 「いま」「ここで」頑張れる生徒 指導に迷ったときは、生徒にとってどちらが良いかを基準に判断できる教師
前年度までの本校の現状	成果	・江戸川区教育課題実践推進校として研究し、自習のようで自習ではない授業の実現が図れた ・プロラグビーチームのクボタスピアーズの選手を招いたタグラグビー教室を、特別支援学級において各学期で実施できた	課題	・今年度、教員が半分近く入れ替わったため、4人組・コの字型学習の学習効果を認識している教員が減った ・タグラグビー教室が特別支援学級のみの実施にとどまってしまった

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」自己（学校）評価(A～D)		「中間」学校関係者評価(A～D)		「年度末」自己（学校）評価（A～D）		「年度末」学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				9月	2月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	○授業改善の推進、学習の基盤となる基礎・基本の確実な習得、家庭学習習慣に対しての学校の組織的対応の実施・充実	・コの字型机配置・4人組グループ学習授業の定着	・全国学力調査でAB層を6割以上にし、平均正答率を都平均以上にする ・区学力調査で、AB層を7割以上にし、区平均より10ポイント以上にする											
		・ICTを活用した授業の充実 ・放課後補習教室の効果的な活用												
	○読書科の更なる充実	・総合的な学習の時間のテーマに沿った探究学習の授業の実施	・各学期に全学年で実施											
体力の向上	○運動意欲や基礎体力の向上	・補強運動を年間指導計画に基づいて確実に実施する	・毎時間の授業開始時５分間を帯活動にしていく											
	○昼休みの外遊びの推奨	・週に一度でも外で遊ぶように促していく	・全校で80％以上にする											
	○体力テストの取組の強化	・４月中に各種目について授業中に習熟させて５月に実施する	・今年度は区平均とし、次年度は６月実施で都平均を越える											
共生社会の実現に向けた教育の推進	○個に応じた支援（合理的配慮）の理解と推進	・校内支援会議、特支運営会議を実施し、テストも含め、	・生徒向け学習アンケートで、肯定的な回答を８割以上にする											
	○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個に応じた指導の実施・充実	・4人組グループ学習、コの字型机配置を継続し、自分のペースで学習できる手立てや資料を用いた授業の実施	・生徒向け学習アンケートで、肯定的な回答を8割以上にする											
不登校・いじめ対応の充実	○ステップサポーター、別室指導支援員と連携した登校支援	・支援記録を作成し、隔週実施の特別支援会議で状況把握し、登校支援の手立てを検討する	・不登校生徒の出現率を４％以下にする ・どこにもつながらない生徒の割合を０％にする											
	○いじめの未然防止と発生後の初期対応の迅速化	・いじめ防止基本方針を理解し、全教職員が共通理解のもと、対応できるようにする	・いじめアンケート及びいじめに関する授業を各学期で実施し、早期対応につなげる											

地域社会に開かれた学校（園）の実現	○学校（園）ホームページの充実 ○学校（園）公開の実施・充実	・校内の出来事を発信する ・保護者会や土曜授業、道徳授業地区公開講座の実施	・各学年で担当者を決め、毎日学校HPを更新していく ・保護者の学校評価アンケートの回答率を80%以上にし、そのうち肯定的な意見を80%以上にする											
	○教育活動の改善・充実に向けた学校関係者評価の実施	・コミュニティスクール準備委員会委員の意見を聞き、特色あるCSづくりの準備を進めていく	学校関係者評価でAの項目が8割以上にする											
特色ある教育の展開	働き方改革プランに基づく取組の実施	・会議等のペーパーレス化 ・定時退勤日	・月70時間以内が平均勤務時間となる教員を7割以上にする											
	○効率的な事務の運用	・学校が管理すべき財産の整理整頓	・電子データ中心の業務に転換し、ファイルサーバー内のフォルダやファイルの整理整頓を行う											
	○自己有用感及び愛校心を育む取組	・二之江中を愛し育てる会の標語コンクールの実施 ・地域行事へのボランティア参加	・各学期に全学年で実施 ・民舞和太鼓部、吹奏楽部、ボランティア部等の部活動や生徒会による地域活動に積極的に参加する											